

素敵なシテイライフのために

月刊生活情報紙

ウェンディ広島

編集・発行 合人社グループ 出版局
広島市中区袋町4-31 合人社広島袋町ビル
〒730-0036 ☎082(247)7479

Wendy広島

www.wendy-net.com

いつも、あおぞらを。



あおぞら銀行

AOZORA



広島顔

弁護士で山下江法律事務所長

山下江さん

信条は「親切な相談」「適切な解決」
依頼者のために最高の結果出したい

「困っている人たちの助けになりたい」。その一心だけで突っ走ってきた。1993年に弁護士事務所を開業してから19年目。第一線で活躍する弁護士18人と、秘書28人を擁する、中四国最大規模の法律事務所を築いた。ただ、この道のりは決して平坦ではなかった。修道中学・高校時代は、成績が6年間を通して学年で一番という頭脳持ちだったが、東大入学後は、学生運動の世界にどっぷり浸かりその中心的存在になっていた。約10年間続けた活動をめぐる決断をしたのは、国民の8割が自分は中流以上と思うという、ある新聞社のアンケートが目にとまったのがきっかけ。「そこで人たちが幸せを感じる世の中にならな

とに運動を続けていく意味を失った。そこから、違う形で世の人たちの役に立ちたいと弁護士を目指して一念発起。大学は工学部で、法律の知識は皆無だったが、学生運動は学生や国民を説得するもので、答案用紙は試験官を説得するもの。根拠は同じと、ポジティブな思考で猛勉強。38歳の時、当時合格率2%以下だった難関の司法試験に3回目の挑戦で合格した。

その後、東京で2年間、弁護士事務所勤務し、独立のため、壮絶な覚悟を決めて帰郷。当初は国選弁護をほとんど引き受けていたが、修道中高時代の仲間が仕事を紹介、開設4カ月後には、国選弁護事件を受任する時間がなくなった。膨大な仕事量となり、死ぬほど

忙しかったが、1年間は一人で仕事をこなし、2年目からは仕事が増えることを見越して、先行して弁護士を雇うようにならざるを得ないという、二波乱万丈の半生を歩いた。ただ、苦労した分、今がある。もちろん立ち止まるもりはありません。名実ともに依頼者から信頼される力のある事務所にと目を輝かせる。

「親切な相談」「適切な解決」。自身の、そして事務所のモットーでもある。「困っている依頼者の立場で考えれば、自然と親身にならざるを得ない」と言う。法廷での闘争になれば、可能な限りの証拠を集め、多角的に法律構成の戦略を練る。就寝時には、名案が浮かんだときに走り書きできると、必ずメモ帳を枕元にのばせる。すべて、「最大の準備」(笑)。

興味は、江田島市出身者らしいマリンスポーツ。海はいいですね。特に瀬戸内海は、私に仕事への活力を与えてくれます。おかげで落ち込むこともありません。(笑)。

中区の事務所取材

本号の記事

湯崎英彦知事へ聞く 2面

連載 Dr.長井の受験とストレス病 2面

連載 江さんの法律豆知識 2面

松井一實市長へ聞く 3面

連載 明治の広島 3面

特別レポート

ルポライター

内澤旬子

世界遺産探訪

アンコール

ms Wendy

ホーカリスト 上原 知子 さん

快便は健康のパロメーター 9面

連載 映画づくりの現場から 12面

広島のおいしい鍋 14面

ホテルで過ごす

至福の空間

ウェンディ広島編集部考案

広島検定

頭の体操 17面

情報掲示板 20・21面

シェフ新田の食でできる

ベジタリアンメニュー

私の寒さ対策 23面

読者の交差点 24・25・26・27面

必見!映画情報(優待券付) 28面

結露が気になるこの時期に

勝手にカビ取り

お風呂に貼るだけ

面倒なカビ取りもこれ

一つで、カビの繁殖を

抑えます!

押入れや靴箱にも

使えます!

約半年効果あり

価格 1,229円(税別)

ホームサービス

広島市西区中広町1丁目16-4 ☎0120-131-141

山下江(やました こう)さんプロフィール

昭和27年、江田島市生まれ。平成2年司法試験合格。5年、最高裁判所司法研修所卒業。東京弁護士会所属を経て、7年に広島弁護士会に登録替え、山下江法律事務所を設立した。18年度、広島弁護士会副会長。18年6月からベンチャー企業を支援するKKCC(NPO法人広島経済活性化推進倶楽部)理事長。18年10月からYMFG監査役などを務める。これから力を入れたい分野として「交通事故救済」と「相続・高齢者支援」をあげる。社会貢献活動(CSR)にも力を注ぎ、様々なイベントに積極的に協賛している。性格を尋ねると「程やかで好奇心旺盛。欠点は自信過剰なところかな」と自己分析する。